

# 带状疱疹予防接種費用の一部助成について（任意接種）

带状疱疹予防接種費用の一部を助成しています。この助成は予防接種法に基づかない「任意接種」の助成となります。このチラシをよく読み、かかりつけ医師等にご相談のうえ、予防接種による効果や副反応等を十分にご理解頂いたうえで、接種の判断をしてください。



令和7年度から、65歳の高齢者等を対象として、带状疱疹予防接種は定期接種化（B類疾病）されました。（定期接種対象者には3月末に案内を送付しています）。



### 带状疱疹とは

带状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した、水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに带状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり（50歳以上の約2割の方と言われています）、日常生活に支障をきたすこともあります。带状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。

### 対象者

**陸別町に住民票があり、接種日に満50歳以上の方（定期接種対象者を除く）**

### ワクチンの種類・費用

带状疱疹ワクチンは2種類あり、接種方法や回数等が異なります。

	生ワクチン(ビケン)	組換えワクチン(シングリックス)												
<b>個人負担金</b>	<b>4,100円</b> * 接種費用 8,300円のうち町が 4,200円を助成します	<b>10,400円×2回</b> * 接種費用 20,800円×2回のうち町が 10,400円×2回を助成します												
接種回数	1回	2回												
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種												
スケジュール	—	通常、2か月以上の間隔をおいて2回接種（遅くとも6か月後までに接種）												
接種できない方	病気や治療によって、免疫が低下している方は接種できません。	—												
接種に注意が必要な方	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方は治療後3か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた方は、治療後6か月以上おいて接種しましょう。	筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方は、注意が必要です。												
効 果	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">接種後1年時点</td> <td style="width: 70%;">6割程度の予防効果</td> </tr> <tr> <td>接種後5年時点</td> <td>4割程度の予防効果</td> </tr> <tr> <td>接種後10年時点</td> <td>—</td> </tr> </table>	接種後1年時点	6割程度の予防効果	接種後5年時点	4割程度の予防効果	接種後10年時点	—	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">接種後1年時点</td> <td style="width: 70%;">9割以上の予防効果</td> </tr> <tr> <td>接種後5年時点</td> <td>9割以上の予防効果</td> </tr> <tr> <td>接種後10年時点</td> <td>7割以上の予防効果</td> </tr> </table>	接種後1年時点	9割以上の予防効果	接種後5年時点	9割以上の予防効果	接種後10年時点	7割以上の予防効果
接種後1年時点	6割程度の予防効果													
接種後5年時点	4割程度の予防効果													
接種後10年時点	—													
接種後1年時点	9割以上の予防効果													
接種後5年時点	9割以上の予防効果													
接種後10年時点	7割以上の予防効果													
	* 合併症の一つである带状疱疹後神経痛に対する効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組み替えワクチンは9割以上と報告されています。													

副反応の 発現割合	70%以上	—	70%以上	注射部位の疼痛
	30%以上	注射部位の発赤	30%以上	注射部位の発赤、筋肉痛、 疲労
	10%以上	注射部位の掻痒感・熱 感・腫脹・疼痛・硬結	10%以上	注射部位の腫れ、胃腸症 状、悪寒、発熱
	1%以上	発疹、倦怠感	1%以上	痒み、倦怠感、全身疼痛

### 接種場所

#### 陸別町国民健康保険関寛齋診療所

※長期入院等やむを得ない場合は、他の医療機関での接種が可能です。

### 接種の流れ

①陸別町国民健康保険関寛齋診療所（☎0156-27-2135）に予約をします。（診療時間内に接種できます。）事前に診療所へ予診票と接種説明書を取りに行き、説明書を十分にお読みください。年度初め（春先）は混み合うことが予想されますので、ご了承ください。

#### ②予防接種

持ち物は「予診票」（予め記入してご持参ください）、「身分証明書」（免許証やマイナンバーカード等）、「保険証」です。

#### ③個人負担金をお支払いください。

※他の医療機関で接種された場合は、予診票（写し可）、領収書と印鑑、通帳（口座がわかるもの）をお持ちの上、令和9年3月31日までに保健福祉センター窓口で払い戻しの手続きをしてください（接種費用は医療機関によって異なります。助成額は接種費用の1/2の額です。（ただし診療所で接種した場合の助成額を上限とします）

### その他

助成制度の利用はどちらかのワクチンで生涯に一度限りです。



現在のところでは、帯状疱疹予防接種を任意で接種した場合、定期接種の対象者からは除外されます。ご留意のうえ、接種してください。

Q. 過去に水痘生ワクチンを接種したことがあります。再度、水痘生ワクチンを接種してもいいですか？

A. 今現在では1回の接種とされています。（带状疱疹ワクチンも同様）

Q. 带状疱疹に罹ったことがありますが、ワクチンは接種できますか？

A. 症状が落ち着いたら接種可能とされていますが、かかりつけ医に相談のうえで接種することをお勧めします。



Q. 以前に水痘生ワクチンを接種したことがあります。带状疱疹ワクチンを接種してもいいですか？

A. 今現在ではデータがありません。接種について、かかりつけ医等にご相談ください。相談したうえで接種する場合は、助成の対象となります。

Q. 過去に带状疱疹ワクチンを接種をしたのか記憶が曖昧です。

A. お手数ですが、お心当たりのある医療機関にお問合せください。（個人情報のため、こちらでお調べできません）。

\*生ワクチンは平成28年、組み換えワクチンは令和2年1月に認可されました。